

成績評価と GPA 制度について

【GPA 制度の概要】

1. GPA制度とは

本学では学生の学習意欲を高めるとともに、本学が掲げる教育の質の保証について一層の具体化を進め、適切な修学指導に資することを目的として、GPA 制度を導入しています。

2. 評価及びGP

本学GPA制度実施要項に定める成績の評語、及び GP は、次の表のとおりとする。

評 語	GP(評価点)	評価	合否
秀	4	100点～90点	合格
優	3	89点～80点	
良	2	79点～70点	
可	1	69点～60点	
不可	0	59点以下	不合格
対象外	GP 対象外	「対象外」(出席時数不足、試験放棄等で評価を与えられないもの)	

3. GPAの種類と算出方法

当該学期における学修の状況及び成績を示す指標としてのGPA (以下「学期GPA」という。)並びに在学中における全学期の学修の状況及び成果を示す指標としてのGPA (以下「累積GPA」という。)の2種類とする。

なお、学期GPA及び累積GPAの計算式は、以下の計算式によるものとし、算出された数値の小数点第3位以下は四捨五入するものとする。

(1) 学期GPAの計算式

$$\text{学期GPA} = \frac{\text{当該学期の「秀の単位数」} \times 4 + \text{「優の単位数」} \times 3 + \text{「良の単位数」} \times 2 + \text{「可の単位数」} \times 1}{\text{当該学期の総履修登録単位数 (対象外を除く)}}$$

(2) 累積GPAの計算式

$$\text{累積GPA} = \frac{\text{全期間の「秀の単位数」} \times 4 + \text{「優の単位数」} \times 3 + \text{「良の単位数」} \times 2 + \text{「可の単位数」} \times 1}{\text{全期間の総履修登録単位数 (対象外を除く)}}$$

4. GPA の活用

(1) 申請基準・選考基準

転学部の申請基準(GPA2.0以上)や選考基準として利用します。

(2) 教学基準

① GPAに応じた履修上限単位数(CAP制)の設定

各学期20単位(1年次は21単位)が履修上限単位数になるが、2019年度入学生より、直前学期のGPA値により、下表のとおり上限値を緩和する。

GPA値	2.0未満	2.0以上2.5未満	2.5以上
履修上限単位数	20単位	22単位	24単位

② 学生に対する個別の学修指導(2019年度生より)

学期末において当該年度(2期分)のGPAが1.5未満でかつ累計GPAが1.5未満の学生に対しアドバイザーからの学習指導を行います。

③ 卒業時のGPA到達目標・指標

2019年度入学生よりGPA2.0を卒業時の到達目標・指標とします。

④ ゼミナールなど授業科目の履修者要件・選考基準

2019年度入学生よりゼミナールなど授業科目の履修者要件・選考基準を活用する。なおその選考基準は各教員の判断に委ねることとします。

5. GPA算出除外科目

(1) 卒業要件に算入されない科目(教職系科目など)

(2) 本学以外で履修した科目を単位として認めたもの(編入学した際の単位認定科目、本学入学前に履修した単位認定科目、他大学(国内外)との単位互換等により履修した科目)

(3) 「対象外」で評価される授業科目

(4) 「履修取消制度」により取消した科目

(5) 学部長からの要請を踏まえて学長が指定する授業科目